

第2回「鳴門わかめ認証事業推進協議会」の概要について

日時：平成28年5月17日（火）午前10時から12時まで

場所：県庁11階 1104会議室

議事：

- （1）徳島県鳴門わかめ認証制度の事業推進に関する指針（案）について
- （2）意見交換

【委員からの主な意見について】

- 生産者
 - ・第1回の協議会で提案した「引き継ぎ加工履歴の簡略化」の実現は生産者にとっては負担軽減に繋がりがたい。
- 加工業者
 - ・「認証シールの印刷」は認証事業者全員の要望。基準の策定を急いでほしい。
- 消費者
 - ・三陸わかめではランク付けがある。鳴門わかめでもランク付けできれば生産者にとっても励みになるのでは。
- 流通販売業者
 - ・基本方針では「増産」が掲げられているが、ブランド力向上のためには「品質の向上」も謳うべき。
 - ・当面は、最終加工業者100事業者を主たる対象にするとのことだが、認証への参加が100%近くになれば、業態Aの184事業者（中間加工までを行う生産者）も認証制度に追従するだろう。
- 学識経験者
 - ・この指針では、増産や販路の拡大を掲げているが、鳴門わかめの「ブランド力の向上」にあたっては、狙いを再確認すべき。
 - ・栄養塩情報の周知にあたっては、養殖漁場が広域にわたっていることから、効率的なシステムの構築を検討すべき。